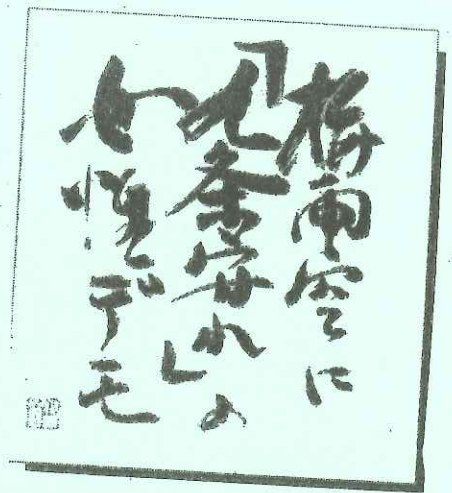


とき
時代の肖像



ハトは泣いている

2014年の「表現の自由」をめぐる 二つの事件を追ったドキュメンタリー

5月24日 (木)

13:00 開場

13:30 上映開始

(上映時間 130分)

入場は無料です

会場 相模原市立図書館
2F 大集会室

JR 羽野駅
下車 5分

＝「都美術館事件」＝

同館の彫刻作家展で
中垣克久氏の立体作品に添えられた
現政権に批判的文言に対し
右翼からの抗議、脅しを受け、
館側が作品の撤去を要求

＝「九条俳句事件」＝

さいたま市の公民館が
「梅雨空に「九条守れ」の女性デモ」の句を
公正中立の場である「公民館の意見と
誤解される」と月報への掲載を拒否。

お問い合わせは
042-760-3066
090-6489-3739
080-6446-8519
090-9312-3721

両事件の引き金は、改憲に向かう政権の意向を気遣う行政に蔓延する
「耐度(そんたく)」である。-----シナリオ集より

2時間におよぶドキュメンタリーであるが、映像の美しさも手伝って、
市民が立ちあがっていく必然性がよくわかった。... (66才女性)

主催 次世代のための九条の会